

# シラバス

授 業 科 目	医療の担い手の心構え		
(英 文 名)	Ethics and Attitude of Medical Staff		
担 当 教 員	吉富博則 他		
単 位 数 (期別)	△2(前)	対 象 学 生	4P

## ■授業のねらい・概要■

常に社会に目を向け、生涯にわたって医療を通して社会に貢献できるようになるために必要な心構えを身につける。【A(2)、実務実習事前教育(2)】

## ■授業(学習)の到達目標■

1. 医療の担い手として、社会のニーズに常に目を向ける。
2. 医療の担い手として、社会のニーズに対応する方法を提案する。
3. 医療の担い手にふさわしい態度を示す。
4. ヘルシンキ宣言の内容を概説できる。
5. 医療の担い手が守るべき倫理規範を説明できる。
6. インフォームド・コンセントの定義と必要性を説明できる。
7. 患者の基本的権利と自己決定権を尊重する。
8. 医療事故回避の重要性を自らの言葉で表現する。
9. 研究に必要な独創的考え方、能力を醸成する。
10. 研究者に求められる自立した態度を身につける。
11. 他の研究者の意見を理解し、討論する能力を醸成する。
12. 医薬品の創製と供給が社会に及ぼす影響に常に目を向ける。
13. 医薬品の使用に関わる事故回避の重要性を自らの言葉で表現する。
14. 医療に関わる諸問題から、自ら課題を見出し、それを解決する能力を醸成する。
15. 医療の担い手として、生涯にわたって自ら学習する大切さを認識する。

## ■回数ごとの授業内容■

- |                             |                          |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1 序論 医療とは (吉富)              | 9 医療の担い手としての薬剤師 (薬局) 2   |
| 2 ヘルシンキ宣言とインフォームドコンセント (吉富) | セルフメディケーション (村上)         |
| 3 医療の担い手としての薬剤師 (病院) 1      | 10 医療の担い手としての薬剤師 (薬局) 3  |
| チーム医療での薬剤師の役割 (宇野)          | 介護への関わり (村上)             |
| 4 医療の担い手としての薬剤師 (病院) 2      | 11 医療の担い手としての薬剤師 (薬局) 4  |
| 医療事故の回避 (宇野)                | 医薬品の供給と保険医療 (村上)         |
| 5 医療の担い手としての薬剤師 (病院) 3      | 12 医療の担い手としての薬剤師 (薬局) 5  |
| 副作用対策 (宇野)                  | 薬剤師の社会活動 (村上)            |
| 6 医療の担い手としての薬剤師 (病院) 4      | 13 科学者としての薬剤師 (福長)       |
| 医療現場での研究活動 (宇野)             | 14 研究する態度とは (討議) (福長)    |
| 7 医療の担い手としての薬剤師 (病院) 5      | 15 自分自身に期待すること (討議) (吉富) |
| 薬剤師へ期待すること (田中 (正))         |                          |
| 8 医療の担い手としての薬剤師 (薬局) 1      |                          |
| 処方せん調剤 (村上)                 |                          |

# シラバス

## ■成績評価の方法・基準■

試験並、レポートと討議での態度によって評価する。

## ■使用テキスト■

後日、指示する。

## ■参 考 書■

後日、指示する。

オフィス・アワー  
(授業内容等の質問・相談日)

月曜日～金曜日：随時